

グループ指定の組み合わせについて 八重山病院

1 各連携病院間で連携できている内容

(1) 月 1 回ずつの腫瘍内科医、血液腫瘍内科医の診療応援

当院での診療の難しい、血液がん、希少がん等への対応がある程度可能となり、患者の通院の負担が軽減されている。また、月 1 回といえども、直接診察してもらえるので、患者の安心感も強い。主治医にとっても、一般的な癌であっても、個別な問題に対して気軽に専門家に相談できる事は非常に心強い。

(2) がんに関する講演会へのリモートでの参加

(3) 連携の会議（4 回/年）

※ 当院で対応できない症例の診療に関しては、交通の便の問題等もあり、患者が必ずしも希望しないので、グループ指定先とは異なる病院へ紹介することが多いが、やむを得ないと考えている。

2 連携に関する今後の展望及び要望等

(1) 今後も腫瘍内科、血液腫瘍内科の応援は継続してほしい。

(2) 上述のように、患者は必ずしもグループ指定病院への受診を希望しないが、専門医の応援により、当院での治療を希望する場合もあり、当院での治療の範囲を広げられる。たとえば、頭頸部癌領域では、現在も、口腔外科、耳鼻科、形成外科等の専門医の応援を得て当院で手術を行なっている。周術期の全身管理等の問題もあるが、専門医の応援体制の拡充により、離島で可能な治療の範囲を広げることが検討してほしい。